



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)小島 康之
 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長(氏名)立澤 一郎 (TEL)03(3668)7871
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,073	△1.9	338	△4.8	373	△7.0	307	△8.5
29年3月期第2四半期	7,213	△1.8	355	28.3	401	18.0	336	39.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 322百万円(3.8%) 29年3月期第2四半期 310百万円(15.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	56.41	—
29年3月期第2四半期	61.66	—

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,047	7,848	71.0
29年3月期	11,304	7,689	68.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,848百万円 29年3月期 7,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。
 詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	0.9	620	△7.3	680	△4.7	530	△11.2	97.19

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 平成30年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。
 詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	5,456,000株	29年3月期	5,456,000株
30年3月期2Q	3,017株	29年3月期	2,972株
30年3月期2Q	5,453,021株	29年3月期2Q	5,453,246株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、平成29年6月22日開催の第93回定時株主総会決議により、平成29年10月1日付で、単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)及び普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 3円00銭

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 9円72銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、底堅い内外需などによる企業収益の改善、それを受けた設備投資の緩やかな回復が見られ、雇用・所得環境の改善により個人消費も堅調に推移するなど、緩やかな回復基調が続いております。一方で、欧米各国の経済・通商政策の動向によるわが国経済への影響にも引き続き留意を要する状況にあります。

このような状況下、当社グループは安全・安心を第一として各種砂糖製品と機能性素材製品をお客様にお届けすると共に、コスト削減による収益の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高7,073百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益338百万円(前年同期比4.8%減)、経常利益373百万円(前年同期比7.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益307百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①砂糖事業

需要の伸び悩みと天候不順の影響を受けて販売量は前年同期を下回り、売上高は6,508百万円(前年同期比3.5%減)となりました。営業利益は、原料調達コストや製造コストの上昇により529百万円(前年同期比13.6%減)となりました。

②機能素材事業

飲料・健康食品向け及び化粧品原料が引き続き堅調に推移したため、売上高は565百万円(前年同期比20.0%増)となりました。営業利益は、生産効率の改善に伴う製造コストの低減により79百万円(前年同期比244.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の増加があるものの、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ256百万円減少し11,047百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ414百万円減少し3,199百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払があるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ158百万円増加し7,848百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の68.0%から71.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,321	1,849
受取手形及び売掛金	1,301	1,480
有価証券	-	10
商品及び製品	1,159	1,210
仕掛品	134	117
原材料及び貯蔵品	998	993
短期貸付金	742	821
その他	192	184
貸倒引当金	△12	△14
流動資産合計	6,837	6,652
固定資産		
有形固定資産	1,406	1,386
無形固定資産	20	14
投資その他の資産		
投資有価証券	802	827
長期貸付金	1,866	1,812
退職給付に係る資産	40	43
その他	309	295
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,014	2,973
固定資産合計	4,441	4,373
繰延資産	25	21
資産合計	11,304	11,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,171	774
短期借入金	1,449	1,459
未払法人税等	88	61
賞与引当金	66	62
その他	402	448
流動負債合計	3,178	2,807
固定負債		
役員退職慰労引当金	67	40
退職給付に係る負債	325	306
資産除去債務	1	1
その他	40	44
固定負債合計	435	392
負債合計	3,614	3,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	4,709	4,853
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,610	7,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	100
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整累計額	△10	△6
その他の包括利益累計額合計	79	94
純資産合計	7,689	7,848
負債純資産合計	11,304	11,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,213	7,073
売上原価	5,827	5,757
売上総利益	1,386	1,315
販売費及び一般管理費		
販売費	526	488
一般管理費	504	488
販売費及び一般管理費合計	1,030	977
営業利益	355	338
営業外収益		
受取利息	17	13
受取配当金	6	7
持分法による投資利益	17	17
その他	9	1
営業外収益合計	50	39
営業外費用		
支払利息	3	2
たな卸資産廃棄損	0	1
その他	0	1
営業外費用合計	5	5
経常利益	401	373
税金等調整前四半期純利益	401	373
法人税、住民税及び事業税	60	49
法人税等調整額	4	15
法人税等合計	65	65
四半期純利益	336	307
親会社株主に帰属する四半期純利益	336	307

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	336	307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	10
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	△26	14
四半期包括利益	310	322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	310	322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	401	373
減価償却費	42	42
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3	△4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16	△10
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	△27
受取利息及び受取配当金	△23	△21
支払利息	3	2
持分法による投資損益(△は益)	△17	△17
売上債権の増減額(△は増加)	45	△179
たな卸資産の増減額(△は増加)	181	△27
仕入債務の増減額(△は減少)	△551	△397
未払金の増減額(△は減少)	29	8
その他	14	70
小計	150	△191
利息及び配当金の受取額	23	21
利息の支払額	△3	△2
法人税等の支払額	△63	△72
営業活動によるキャッシュ・フロー	108	△245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△56	△43
有形固定資産の売却による収入	0	-
貸付けによる支出	△530	△380
貸付金の回収による収入	500	355
その他	△3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50	30
長期借入金の返済による支出	△320	△20
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△162	△162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△152
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△414	△471
現金及び現金同等物の期首残高	2,157	2,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,742	1,849

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,742	470	7,213	—	7,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	6,743	470	7,214	△0	7,213
セグメント利益	613	23	636	△280	355

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,508	565	7,073	—	7,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	6,508	565	7,073	△0	7,073
セグメント利益	529	79	609	△270	338

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。